

横浜



ハマの番長 トークショー

指導者への意欲語る

昨年引退した元横浜DeNAベイスターズ投手・三浦大輔さんのトークショーと握手会が4日、横浜新都市ビル（こしや）横浜店9階で開かれた。三浦さんは、銘菓「ハーバー」で知られるありあけ（横浜市港北区）の藤木久三会長と対談。現役時代を振り返るとも

に、自身の今後についても語った。三浦さんは同社のテレビCMに出演中。トークショーは1、2の両日、それぞれ1は1、2の両日、それぞれなどで同社商品を購入した客を対象に実施した抽選会で、当選した100人が招待された。「最高の現役人生だった」と話した三浦さん。昨年9月の引退試合に関して、最後は泣きながら投げたと明かした上で「対戦相手のヤクルトも含め、みなさんに温かく送り出していただいて幸せ」と強調。当日、横浜ス



トークショーに登場した三浦さん(中央)と藤木会長(左) 横浜新都市ビル

タジアムで観

戦していたという藤木会長は「三浦さんの人間性が素晴らしい」と力を込めた。今後について、三浦さんは「ずっと野球人。指導者としてユニホームを着たいという夢は持っている」違

うジャンルも勉強し、自分のキャパシティを広げ、また「野球界に」戻ってきたい」などと語った。家族で大ファンという市内在住の澤井ななみさん(14)は「格好良かった。こ

んなに間近で見られて、泣きそうなくらいうれしい」と感激した様子。「ベイスターズに戻ってくるまで、待ち続けます」とエールを送っていた。

(岡本 壘子)